

ぜ

土浦平和の会

ニュースNO・35 'i q q 6年? O Jil

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2 6 6 4 2
TEL 31 9122

沖縄連帯運動に参加しよう

茨城の16S（在住および出身）の呼びかけに応じて



茨城の「沖縄連帯運動」は茨城在住および出身の16氏の呼びかけによって、運動への参加を呼びかけています。茨城県平和委員会はこの呼びかけに応じて新聞意見広告（全県3000名目標）と政府に対する要求署名（全県5万名目標）に取り組もうとしています。土浦平和の会も理事会で討議した結果この呼びかけに応じて運動に参加することになりました。意見広告（掲載費1名につき1000円、高校生500円）は60名目標、署名目標は600名とします。意見広告は朝日新聞または茨城新聞1ページ、12月31日または1月3日に掲載されます。第1次締め切り11月末、最終締め切りは12月16日です。要請署名は第1次締め切りが12月末です。

1995・10・21 沖縄県民縮決起集 § で決議された4項目曹求

- 1、氷軍人の綱紀を肅正し、氷軍人一軍属による犯罪を岷絶すること。
- 2、被害者に対する謝罪と完全な補償を早急に行うこと。
- 3、日米地位協定を早急に見直すこと。
- 4、基地の整理縮小を促進すること。

茨城沖縄連帯運動呼びかけ人

太田昭臣（琉球大学教授）	後藤千秋（水戸城南病院長）	小林久三（作家）
佐藤敬信（元あすなる学園長）	佐藤宏之（二期会会員）	住井すえ（作家）
関口龍也（神崎寺住職）	高島惣吉（元水海道市会議員）	滝平二郎（画家）
武田 章（茨城映画センター所長）	館野 淳（中央大学講師）	
沼田清介（翠清福祉会理事長）	長谷川京子（元はなのわ保育園長）	
原谷 勉（シオン短期大学教授）	谷貝 忍（明治大学講師）	
安江 祐（弁護士）		

し) かずち第2号（茨城県平和委員会機関誌）
ができました。各理事が扱っていますのでお買
い求めください。1部600円

行事ごよみ

- 9月10日 沖縄と連帯する市民のつどい（1中地区公）
- 10月11日 県平常任理事会（水戸）
- 10月21日 安保破棄・平和とくらしを守る県民集会
- 11月17日 百里基地一坪地主会
（10時） 新一坪運動地（旧射撃場山）
- 11月22
~24日 日本平和大会（収京）



日平「平和新聞」に

土浦沖縄連帯集会の記事

土浦平和の会が9月10日「沖縄と連帯する市民のつどい」を行った記事は、茨城県平和委員会の「平和かわら版」に会員の福田洋子さんが投稿してくれましたが、日本平和委員会機関紙「平和新聞」10月15日号に「消費税に反対する東海村連絡会」の宣伝・署名行動、ひたちなかの「安保学習会」の記事とともに掲載されています。ご一読ください。

96日本平和大会、Z参狸]Uよう